

「魅力ある学校づくり」 シンポジウム

児童・生徒の減少が続く庄内地域の学校規模と通学区域に関する課題の解消に向けて、子どもたちがより充実した教育環境で学び、育つことのできるように「魅力ある学校づくり」を考えましょう。

平成 27 年 (2 0 1 5 年) 3 月 22 日 (日)

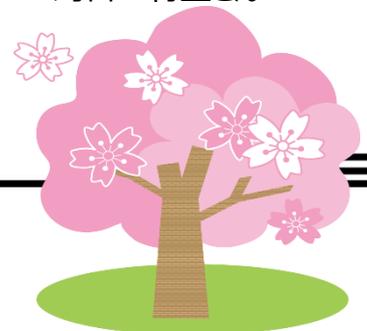
午前 10～12 時 (庄内公民館 3 階集会室)

プログラム

- はじめに 豊中市教育委員会教育長あいさつ【10:00～】
- 第Ⅰ部 南部地区（庄内地域）における取り組み報告【10:05～】
 - 「魅力ある学校づくり」ワークショップにおける各会場からの提案
 - （仮称）南部コラボセンター整備検討の進捗状況について
- 第Ⅱ部 パネルディスカッション『庄内地域における魅力ある学校とは』【10:30～】
 - パネリスト

京都ノートルダム女子大学教授	山本 智也さん
豊中市立第六中学校区地域教育協議会会長	増森 兆さん
豊中市立庄内小学校校長	酒井 典子さん
豊中市教育委員会教育長	大源 文造

 - コーディネーター 「魅力ある学校づくり」ワークショップ ファシリテーター 河合 将生さん
- おわりに 主催者あいさつ【11:55～】





本日のパネリスト/コーディネーターのご紹介

パネルディスカッション 『庄内地域における魅力ある学校とは』

庄内地域や学校・教育にゆかりの深いパネリストをお招きして、庄内地域の子どもたちや学校の現状についてお話いただきながら、今後の庄内地域における「魅力ある学校」づくりへの熱い思いを語っていただきます。

山本 智也さん（京都ノートルダム女子大学教授）

専門は臨床教育学、家族援助論。人と人との関わりあいという視点から教育の意味をとらえ直し、教育者としての人材育成や家庭教育支援のあり方について研究されています。

平成 24 年(2012 年)12 月から吹田市立子育て青少年拠点夢つながり未来館館長。豊中市では、学校教育審議会会長として「魅力ある学校」づくり等にご尽力いただいています。

増森 兆さん（豊中市立第六中学校区地域教育協議会会長）

豊中市庄内生まれ。豊中市立庄内小学校、第六中学校のPTA会長を歴任し、現在は両校の学校評議員、第六中学校区地域教育協議会会長、第六中学校区健全育成会副会長などを務められています。また、庄内公民館で行われている学力向上支援事業（日曜学習）にもボランティアでご協力いただいています。

日頃から庄内地域でのさまざまな活動を通して、地域の教育力向上や活性化にご尽力いただいています。

酒井 典子さん（豊中市立庄内小学校校長）

豊中市立東丘小学校、庄内西小学校、寺内小学校で教諭として勤務の後、教育センター指導主事、豊中市立野畑小学校教頭・校長を経て、今年度から庄内小学校校長。

「しょうない いどむ むちゅう うれしい学校」をキャッチフレーズに掲げ、持ち前の明るさを発揮して日々奮闘されています。

大源 文造（豊中市教育委員会教育長）

昭和 49 年（1974 年）4 月、豊中市役所に入庁。主に人権、環境、市民協働分野に携わり、平成 22 年(2010 年)4 月から豊中市教育委員会事務局教育次長、平成 24 年(2012 年)12 月から現職。

学校現場に少しでも寄り添いたい気持ちから精力的に学校訪問等を行うなど、現場主義を貫き、豊中市の教育を牽引しています。

河合 将生さん（「魅力ある学校づくり」ワークショップ ファシリテーター）

自称「ボランティア、NPO 団体等の家庭教師」。NPO/NGO の組織基盤強化を支援するフリーランスのコンサルタントとして、東北での震災復興支援など日本全国を飛び回っています。

「魅力ある学校づくり」ワークショップは、ファシリテーターとして、全 18 回（6 小学校区×3 回）を完走、100 人を超える参加者の学び合いをご支援いただきました。

【 主 催 】

豊中市教育委員会事務局 教育総務室 企画チーム

〒561-8501 豊中市中桜塚 3-1-1 豊中市役所第一庁舎 6 階

電話：6858-2705 ファクス：6845-6778

メール：kikakuseisaku@city.toyonaka.osaka.jp